

◎第41年度年間スローガン —— 本質を見極め、深みある自己を追求しよう！～不易流行～ ——

～第41年度 8月最終例会～ 岐阜グランドホテルにて ゆかた例会開催

さる8月9日、恒例の「ゆかた例会」が岐阜グランドホテルにて開かれました。例会では今年度をもって卒業となる高橋克弥会員による講演が行われ、15年間のOJB活動の思い出とともに、現会員に向けてのメッセージを熱く語られました。

演 題 「OJBをふりかえって」
講 師 第26年度入会 高橋克弥会員
と き 平成19年8月9日(木)
と ころ 岐阜グランドホテル
出 席 者 52名(特別会員1名を含む)



一人ひとりに感謝したいと語る高橋会員

高橋克弥先輩の講演を聞いて

克弥先輩ご卒業おめでとうございます
岡田 真二



8月例会は恒例の浴衣例会として、ご卒業される高橋克弥先輩のご講演を聴講させて頂きました。私にとっても克弥先輩がご卒業されるのは、寂しくなってしまうのと同時に、最後に何を話されるか、そして私たちに何

を残されるのかワクワクしながら聴講させて頂きました。ご講演の中に幼少期のアルバイトの話や、北海道から大垣に単身上京された経緯、そしてOJBで一緒に育った仲間の話など、そんな様々なご経験をされたことが、克弥先輩のやさしい心使い、心配りのできる要因ではないかと勝手に感じさせられました。そして、私にとって目標であるそんな克弥先輩に、マラソン同様少しでも追いつくよう精進していきたいと思っています。

克弥先輩におかれましては、今後も新たな目標に向かって精進されてお忙しいとは思いますが、これからもご指導くださいますよう宜しくお願いします。

高橋会員との思い出
原田 幸子



高橋会員、長い間お疲れ様でした。

高橋さんとは、30年程前にたつみで勤務されたのが最初の出会いで、私がまだ小学生の頃でした。キャンプや遊園地、色々と遊びに連れて行ってもらったりして、私にとって兄的な存在です。そして20代、私のゴルフデビューも一緒、30代、青年重役会に入会させていただき、私の結婚式といつも側にいてくれています。そんな私も2児の母になり、高橋さんの幼い頃のお話を聴き、厳しさの中にも子供のため、将来のための常識を教えておられたお母様の育て方に共感し、私もそんな育て方を取り入れ頑張りたいと思いました。

そして青年重役会での仲間作り、私も素敵な仲間を作っていきたいです。

特別会員になられても、アドバイスの程、よろしくお願ひいたします。

part

1

特別会員認証状授与

今年度から特別会員になられる先輩は、高橋克弥会員です。今後とも末永くOJB発展のために、ご指導、ご鞭撻をお願いいたします。



15年間、おつかれさまでした



認証状を手にする高橋会員

part

2

第42年度への引継式

講演終了後、藤井重雄第41年度会長から、渡部弘幸第42年度会長へ会旗の受け渡しが行われました。



藤井会長、最後の挨拶



渡部新会長挨拶



伝統の引継式！会旗をしっかりと受け取る渡部新会長



力強い握手を交わす新旧会長

part

3

ゆかた例会懇親会スナッフ



和やかな雰囲気の中、懇親会がスタート！



高橋会員との思い出を振り返る栗田特別会員



お互いを称え合うように抱擁を交わす、高橋会員と栗田特別会員



今年度もさまざまなゲームが繰り広げられました



佐竹会員の力強いエールを受ける渡部新会長



恒例の「同期の桜」で、宴は幕を閉じました

第41年度

役員
レポート

41年度を振り返って

～1年間の成果を語っていただきました～

「不易流行」

会長 藤井 重雄

皆様、第41年度事業活動にご参加、ご協力を頂きまして誠に有難うございました。第40年度の副会長を終える時「入会より様々なアドバイスを頂いた先輩方に対して第41年度を完走することでお返しをしたい」と述べましたが、今改めて次年度へバトンを渡すことが出来る事は欣喜に堪えません。これも1年の長きに亘り、松本幹事長を中心に執行部、役員の方々が一生懸命活動して頂き、さらに会員の皆様に盛り立てて頂いたお陰と深く感謝申し上げます。

創立40周年の節目を終え、「次なるステージに向かう始まりの年」ということで、今年度の方針は当初から明確でした。「すべての活動は『未来への提言』に沿って行い、その際、常にその活動の意義を考え、『不易流行』に結び付けていこう！」初めの頃、幹事長との打合せはこの方針の確認だけでした。残念ながら、結果として言葉だけが先行し全員の周知が得られなかった事も事実で、このことはこれから今後の私のQJBの活動の中で、伝えていきたいと思っております。

最後にひと言！QJBは様々な年代の経営者の集う会です。上の者は伝える根気を持ち、下の者は謙虚に聞く耳を持つ。そのことによりお互いの理解が深まり、その中から時代に即した新しいもの（流行）が生まれるのではないのでしょうか？若い会員の皆さん！出来るだけ会に参加し意見を出し、そして盛り立ててください。なぜなら、君達が創る「新しいもの」が次代の規範（不易）となるのですから...期待しています！

「半径3メートル」

直前会長 大角 勇雄

スタジオジブリの鈴木敏夫プロデューサーは、半径3メートルで仕事をする人である。情報を仕入れるのは常に身の回りの人からで、何か壁にぶち当たったときも、自分で考えるだけではなく、周囲の仲間へ解決策を求める。だから、彼の仕事場はいつも半径3メートルの中に収まるという。藤井会長の半径3メートルの中に、直前会長という役の私がいられたらいい。そう思いながらこの1年間過ごしてきた。そういえば、鈴木プロデューサーの好きな言葉は『不易流行』。いつも普遍性と時代性が大事という。藤井会長と同じだ。

そして、創立40周年で発表された「未来への提言」を、この第41年度が、しっかりと意識して活動されたことに敬意を表したい。

「第41年度をふりかえって」

副会長 渡部 弘幸

第41年度 藤井会長、そして執行部、役員の皆様、一年間ありがとうございました。私自身は、副会長として藤井会長のもと、会長とはいかにあるべきかを、様々な角度から勉強させていただきましたが、まだまだ未熟であると思う場面・言動が多々あったように思い反省しています。役員のみなさんは、何事にも物事の本質を見極めるべく、常に積極的に追求され、大変良い自己研鑽ができたのではないのでしょうか。私たち大垣青年重役会員は「青年」でありますから、若いうちにしか出来ないことが沢山あります。来年度以降も、何事にも軸がぶれないように基本を大切に、目標に向かって力の限り挑戦してほしいと思います。QJBで、与えていただいた役は一生に一度きりです。大いに自分のために役立てましょう。副会長という一度きりの役をさせていただけた事に感謝申し上げます。ありがとうございました。

「QJBの本質とは」

幹事長 松本 正平

安部内閣の内閣改造と時を同じくして、第41年度藤井QJBも一年の任期を終えようとしています。あの華々しく40周年の後に、QJBを担ってこられた多くの先輩達が卒業された中でスタートでした。藤井会長のいう「本質」をどう具現化し実現していくのか、悩みながら始めたのですが、実際、船が動き出すと、そんなことを考えてられないほど、次から次へと行事をこなしていかなければなくなり、気がついたときには、港がもう目の前に見えていました。じっくり振り返るにはもう少し時間が必要となります。ただ、最終役員会に藤井会長がおっしゃった「何かを解った風に見える人が多すぎる。何かを学ぶためにQJBに入ってきたんじゃないですか！何かを補うために、QJBで学ぶ為に」の言葉が、この一年の私を奇しくも象徴した大きな学びとなりました。ありがとうございました。

「藤井丸大漁！」

例会幹事 栗田 和幸

1年を振り返ると、あっと言う間の1年間でした。思い起こせば昨年9月に藤井丸が「大漁を祈願」して出航！大きな台風や海賊に遭遇することなく帰港することが出来ました。それも乗船員皆の協力と努力があったからこそだと思います。一人一人の役割を抹当してこそ大きな釣果が得られるものです！さて、1年間で得た大きな成果（釣果）を、どう自分に活かして行くかが大事だと思います。最後に藤井会長・執行部・役員の皆様さん1年間大変勉強になりました、ありがとうございました。

「1年を振り返って」

広報幹事 北野 英樹

一言で言えば楽しい1年でした。もちろん、副委員長長の経験しかないまま広報幹事に任命された自分にとっては荷が重く、苦労したところもありました。しかし、今心にあるのは「楽しかった」という想いです。やはりこれも、藤井会長、松本幹事長を始めとした執行部・役員の皆様のご指導、ご協力があったからこそです。皆様には改めて感謝申し上げます。現時点ではあまり自分の成長は感じていませんが、後からでもこの経験を成長につなげていけたらと思っています。本当にありがとうございました。

「第41年度を振りかえって」

会計 山口 猛

まずもって、一年間会費納入等にご協力戴きましてありがとうございました。この一年、数多くの経験をさせていただき、想像以上の研修をさせて頂きました。それらが身に付いたかどうかはさておき、活動を支えていただいた会員の皆様そして藤井会長をはじめ先輩方々のやさしいご指導に感謝です。ありがとうございました。今後も変わらぬご指導を。最後になってしまいましたが執行部として選任いただいた事に心より感謝致します。

「チャレンジ！」

監査役 川合 麻美

今年の役員は「チャレンジ」の一年間だったように思います。広報は「ひろば」を仕上がりまで手作りで行き、すごく大変だったと思います。でも例年の「ひろば」に引けをとることなく、それ以上に心のこもった「ひろば」に仕上がったのではないのでしょうか。親睦も「潮干狩り」という初イベントで大成功の終わりで、会員も新入会員を当初の目標通り5名入会を決め、研修は岐阜経済大との懇親会の参加人数が研修の成功を物語っています。長計もファシリテーションを取り入れた会議、大変面白く参加しました。会長の言葉「不易流行」を踏まえ、新たなチャレンジが役員自身のものを大きく成長させたと思います。そこに同席させていただき私自身とてもよい刺激を戴きました。本当に一年間お疲れ様でした。みなさんにひたすら感謝です。ありがとうございました。

「一年を振り返って」

研修委員会委員長 羽田 義慎人

41年度、研修委員長をなんとか務めきる事ができたのも会員皆様のご理解・ご協力はもちろんですがなんとと言っても藤井会長をはじめ執行部及び役員の方々の御かげだと思っています。そして縁の下力持ち吉田副委員長、委員会開催時、受け付けや駐車場の案内を手伝ってくれた委員の皆様、ありがとうございました。思いおこせば委員長依頼があった昨年6月、PTA会長の真つ盛り、他団体の執行部もやっていて公私ともども日夜関係なくかけずり廻っている時期でした。そこに委員長の話、最初は濁っていましたか？持ち前？の何とかなるだろう精神で引き受けてしまいました。自分1人でやるんじゃない。副委員長もいる担当幹事もいる、執行部・役員大勢の仲間がいる。そのあたり、すごい大事じゃないかな。この1年を通して研修した内容は日々記憶から薄れますが仲間とやり抜いたこの1年間は忘れないでしょう。最後にもう1回、「みんなありがとうね」大垣弁で言ってみました。

41年度を振り返って

第41年度役員レポート

「一年を振り返って」

研修委員会副委員長 吉田 大助

今思えば、あっという間の一年でした。私にとっては、初めての役員で、実際初めてする事柄ばかり。外出する機会も激増し、最初の頃はどうなることかと思っていました。しかしながら、会長、そして幹事長を初めとして、本当にあたたかい仲間に恵まれて、楽しく研修できたと思います。普段お会いすることが出来ない方のお話を聞くことが出来たり、役員同士の交流に刺激を受けるなど良い部分と、一方仕事との両立の難しさなど、学ぶべきことは多かったです。そして、最終役員会にて、「ありがとう！」と乾杯した時、良い会だなーとつくづく思ったのでした。一年間有難うございました。

「1年を振り返って」

広報委員会委員長 河合 多佳久

今期は、メルマガは会委員会さんの方でお願いして、広報ではひろばとホームページ、携帯サイトを担当させていただきました。今期初ということで、ひろばを手作業で作成しました。何分不慣れなパソコン操作で夜中まで掛かって作成した時も多々あり、広報の地道な大変さがよく分かりました。反省すべき点は、もう少し早く作成していれば誤字、脱字等が少なかったのではないかと反省しきりです。ただ今思うことは、自分なりに視野が確実に広がった気がしますので今後に活かして行きたいです。最後になりましたが、色々アドバイスをいただき助けていただいた北野広報幹事、前田副委員長、藤井会長始め執行部、役員の方々、原稿依頼の際、嫌がらずに引き受けていただいた会員の皆様、ありがとうございました。

「第41年度を振り返って」

広報委員会副委員長 前田 大輔

41年度広報副委員長をさせていただいた前田です。最初はパソコンなど詳しくなく正直心配ばかりだったのですが河合委員長や北野広報幹事に色々とお助けられ一年が終わってみれば凄くいい勉強にもなりましたし、楽しかったです！お陰さまでHPやひろばの作り方もわかって自社に活かされたならとも思っております。本当に藤井会長にはこんな機会を頂きありがとうございました。また役員のみならずともコミュニケーションをとることもでき本当に充実した1年を送ることができました。改めてありがとうございました。感謝。

「41年度を振り返って」

親睦委員会委員長 久世 研二

第41年度になって初めて役員になりました。最初は不安で、何をしたらいいのかまったくわかりませんでした。しかし、会長・幹事長・各執行部・各役員すべての皆様が協力していただき無事終えることが出来ました。

役員をやることで一段とOJBのことがわかりましたし、色々な方々とお会いする機会ができ この一年間とても自分自身が成長した気がします。

親睦委員会に参加して下さった会員の皆様、本当にありがとうございました。

そして 忘れてならないのが二人の親睦委員歴任者の先輩の方です。両名の支援・支えがなければ、納得のいく活動が出来なかったかもしれません。あらためて感謝しています。

「一年を振り返って」

親睦委員会副委員長 松田 俊治

入会して初めての役員でしたが、皆様のご支援あって無事に終えることが出来てホッとしています。特に久世委員長には、1年間

お世話になりました。何とか無事に終わったのは委員長がしっかりしていたおかげです。又、親睦は皆様のご参加なくしては成り立たない委員会なので、ご参加頂けるか心配でしたが、一年間本当に沢山の皆様にご参加いただき、感謝しています。一年間、本当にありがとうございました。

「皆さんに感謝」

会員委員会委員長 西野 英樹

この1年間会員委員長を務めさせていただき、ありがとうございました。滑り出しは鈍かったけれど、最後の最後に1名の新入会員が加わり、自分の掲げた目標である5名が達成し、ご協力いただいた会員の皆様ならびに特別会員の皆様には深く感謝いたします。又、会員委員会各行事に参加いただいた会員の皆さん、ありがとうございました。最後に、私をバックアップしてくれた副委員長の西野英乙さんありがとうございました。

「役割」

会員委員会副委員長 西野 英乙

前年度、会員委員会副委員長を勤めさせて頂き大きく学んだことは、どんな組織にも役割は大切であるということです。私が現在勤めている会社ではトップではなくトップを支える事が私の役目になり、今回の重役会での副委員長という役はまさに今の自分のおかれた立場と同じ状況になります。

副委員長の役目は会社で言う部下の役と同じになり、上司を育てるのも部下の仕事と言われるように、部下の働きひとつで会社、組織の実績が大きく変わります。

では、前年度の実績がどうであったかと言うと実績、過程共に満足のいかない結果であり、本来の自分の役割を果たせていない事になります。以前先輩から「重役会では失敗しろ。本業ではやるな。」とお教え頂き前年度、多くの失敗が自分の糧となり会社に帰って実を結ぶ大変大きな経験をさせて頂きました。また、大変多くの会員に助けられ、どうにか1年を過ごせたことに感謝を致します。

「再認識の一年」

長期計画委員会委員長 向山 顕人

久しぶりに役員という立場として、一年間研修させていただきました。『委員会活動のあり方』『役員会のあり方』『年間行事のあり方』『財務内容のあり方』『研修のあり方』『会員相互の交流のあり方』そして何より、『大垣青年重役会の会員としてのあり方』藤井会長の年間スロ・ガンのもと、大垣青年重役会の趣旨・目的を再認識させていただく一年でした。さあ、次はこの蓄積させていただいた経験を、自企業・地域にどのような形で還元できるであろうか…。多大な"気づき"を頂戴し感謝申し上げます。

「一年を振り返って」

長期計画委員会副委員長 井納 宏自

41年度初めて重役会を運営する側に回り最初は正直不安ばかりでした。しかも私の中で一番存在感のなかった長期計画委員の副委員長でしたので、しかし向山委員長が最初から一年を通して委員会の方向性をハッキリとして頂いたおかげで、1年間本当に良い勉強をさせていただけたと思います。それと今まで接点の無かった人達と役員同士という接点が出来、今まで知らなかった一面を見ることが出来たり意外と話が合うなどが、交流も深めることが出来良い経験をさせて頂いたと思います。役員をした事で多少は成長出来たと思いたいので今後もっと成長出来るよう努力していきたいです。

緊急特集

【interview】

Hiroyuki

1

Watanabe

第42年度スローガン

バランスのとれた経営

～根をはること 翼を持つこと～

さる8月7日に開催された第2回役員会終了後、広報委員会では渡部会長にインタビューを依頼し、第42年度スローガン立案の思いや、委員会活動の抱負等についてお話を伺いました。（聞き手：広報委員長 加納浩二 場所：大垣フォーラムホテル）

いよいよ42年度がスタートします。今の心境をお聞かせください。

副会長の間は、いろいろ考えると不安な気持ちになることもありました。第42年度の役員が決まり、頼もしいメンバーの顔ぶれを見てからは、腹が据わったというか第42年度に期待することが多くなりました。

42年度のスローガン「バランスのとれた経営 ～根をはること 翼をもつこと～」はどんな思いを込められているのでしょうか。

現在の日本経済は、巡航速度で成長していると言われてはいます。しかし中期的視野で見ると830兆円を越える政府債務、人口減少と少子高齢化、地球温暖化に代表される環境問題、エネルギー資源の高騰など、私たち経営者を取り巻く環境は決して楽観視できない状況です。そんな中、今どんな経営者が求められているのか？と考えるようになりました。

昨年より、建造物耐震強度偽装問題や、食品メーカー等の消費者を裏切る行為が後を絶ちません。消費者の視点から物事を見れば、このような誤った経営判断は起こり得ないはず。私たち経営者は、経営方針を常に良心に照らし合わせ、そして企業の維持発展のため、軸がぶれないよう地盤を固め、目標を定めて挑戦することが大事だと思に至りました。「根をはる」ことにより足元を見つめ直し、「翼をもつ」ことにより目標・夢に向かう勇気をもつ。この対極に位置するもののバランスが重要だと思っています。

会長自身の生活においても、バランスには気づかわれているのでしょうか。

「バランス」という言葉は、私の好きな言葉で今でもOJBの中で何度か使ってきた言葉です。会社でのバランスシートは経営者の顔ですし、仕事と家庭、家庭とOJB、OJBと仕事、どのバランスもとても重要です。一例として、私はOJBの帰日にはアイスクリーム等お土産を買うようにしています(笑)。

今年度の例会や委員会活動で注目してほしいところは何か。

第42年度は、会員が意見を発する場を多く持ちたいと

思っています。例会や委員会に出席して、自分の意見をどんどん発表して下さい。第42年度のスローガンに基づき、創立40周年の「未来への提言」にも関連づけた活動を行っていきます。

最後に会員の皆様に向けて、メッセージをお願いします。

OJB会員であるならば、自分はなぜこの会に入ったのかを再認識して欲しいと思います。例会や委員会に出席したなら、必ず何か一つは持ち帰って下さい。講演でよい話を聞いた、気の合う仲間ができた、先輩に相談にのってもらった……何でもいいんです。縁あってOJBの一員となったのなら、OJBを利用して下さい。私たち第42年度役員は、OJB活動を通して会員の方々のお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。

渡部会長インタビュー

新年度の意気込みを語る



活動報告 0 J B の 動 き (7 ~ 8 月)

新旧役員引継会

とき 7月20日(金)19:00~
 ところ 玉子屋別館 玉辰楼
 出席者 36名



新旧役員それぞれの思いを胸に記念撮影



「41年度役員の思いをしっかりと受け止めてもらいたい」と藤井会長が挨拶

特別会員0JB四季の会第27例会会

とき 7月28日(土)19:00~
 ところ 駅前にしき
 出席者 19名



おいしい食事を心ゆくまで堪能して、最後まで楽しいひとときを過ごしました

第6回全国高校生ポスターコンクール

とき 8月18日(土)
 ところ 大垣サイトピアセンター

さる8月18日午後2時から、大垣市サイトピアセンター文化会館4階において、「第6回全国高校生ポスターコンクール」のオープニングセレモニーが行われました。多数のご来賓ならいに関係者が出席され、松本幹事長の司会のもと盛大に執り行われました。



新入会員説明会

とき 7月27日(金)19:00~
 ところ ソフトピアジャパン10F
 出席者 21名



会場ではパワーポイントを使用した0JBの概略説明や出席者の自己紹介、名刺交換等を行いました

おしらせ INFORMATION

委員会活動

第1回飲んで語る会(親睦委員会)

とき.....9月10日(月)21:30~
 ところ...クラブ天上
 大垣市東外側町1-23 サンアルファビル2F
 TEL:0584-74-9167
 会費.....3,500円

合同委員会

とき.....9月21日(金)19:00~
 ところ...玉子屋別館 玉辰楼
 大垣市新田町2-95
 (バス利用者 東外側駐車場18:20集合)
 TEL:0584-89-3223
 会費.....5,000円

合同委員会2次会

とき.....9月21日(金)21:30~
 ところ...サンローラン
 大垣市高砂町2-10
 TEL:0584-74-9714
 会費.....3,500円

8月ドネーション

高橋 克弥会員
 15年間お世話になりました。ありがとうございます！
 全会員に感謝

川合 麻美会員
 関ヶ原カントリーにて、ベストスコア99でラウンドすることが出来ました。とてもうれしいです。次はシングルを目指します。

平野 宏司会員
 平野学園の卓球部が全国大会に出場。昨年は準優勝でしたが、今年は優勝できました。

羽田 義慎人会員
 長男が中体連の卓球大会にて優勝しました。

北野 英樹会員
 雑誌「甘ぼん」大人の名古屋「大人の東海ウォーカー」にお店が掲載されました。

第41年度役員
 一年無事終了いたしました。ありがとうございます。

第41年度執行部
 一年間何とか無事終了いたしました。ありがとうございます。

藤井 重雄会員
 第41年度の無事帰港と会員の皆様の温かいご厚情に感謝して!!

◎第42年度会費納入のお願い◎

会費納入額(上期).....35,000円
 納入期限平成19年9月28日(金)